

入職式

平成26年4月1日、桜の便りも届き始め、三輪病院にて平成26年度「特定医療法人社団三医会入職式」が挙行されました。

今年度は、となみ三輪病院副院長に、加藤一郎先生をお迎えし、新入職員10名、昇任者1名、資格取得者1名、前年度下半期入職員12名が一堂に会しました。

まず初めに、竹鼻理事長より新入職員へ辞令交付が行われ、その後訓示が述べられました。日本では近年高齢化が進み、2025年問題が取り出されている現在、国の政策である「地域包括ケアシステム」の導入に向け、医師を中心に医療スタッフとの共同が重要と述べられ、新しく入職された方々の協力が不可欠



であると、今後の活躍に期待を寄せられました。

続いて、新入職員を代表して、三輪病院看護補助者の熊瀬友佳さんが、勤労意欲を燃やし一日も早く立派な戦力になれるよう最大限の努力をしてゆきたいと、入職についての抱負を述べ、三医会職員としてのスタートを切りました。

新入職員一覧

平成26年4月1日

氏名	所属施設	職種
加藤 一郎	となみ三輪病院	医師
大居由宜枝	三輪病院	看護師
園城 歩	三輪病院	看護師
塚本 直人	三輪病院	看護師
富堂 友恵	となみ三輪病院	看護師
辻井しのぶ	三輪病院	准看護師
江尻 由香	三輪病院	介護職員
熊瀬 友佳	三輪病院	看護補助者
齋藤かをり	となみ三輪病院	介護職員
栗山 七恵	三輪病院	保育士
末永 博子	となみ三輪病院	保育士

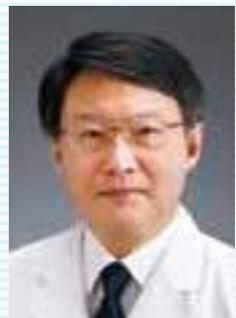
新入職員の抱負



三輪病院
医療療養病棟
看護補助者
熊瀬 友佳

入職して、5カ月が過ぎ先輩方や患者様には、まだ慣れないこともあり、ご迷惑をかけています。これからも仕事に責任をもち日々切磋琢磨して、頑張りたいと思っております。皆様宜しくお願いします。

医師紹介



となみ三輪病院
副院長 加藤 一郎

抱負

2014年4月1日からとなみ三輪病院の常勤医(副院長)として勤務させて頂きたくことになりました。午前外来3コマと入院患者様50名を担当しています。患者様の病状・御家族の希望は患者様一名ずつ全て異なります。状況に応じたきめ細かい医療を行いたいと思っています。患者様、御家族、病院スタッフの皆様へ信頼されるように努力してまいります。皆様どうぞお力添えのほど、宜しくお願い申し上げます。

医師履歴

●脳神経外科研修医

(1986年-1992年)

私は1986年に東北大学医学部(宮城県仙台市)を卒業し、東北大学医学部脳神経外科学講座に入局しました。初期研修医、後期研修医として多くの病院で脳神経外科医として勤務しました。研修医の時代には月に20日間、病院に泊まり込み、救急車で運び込まれてくる患者様の診察・治療にあたりました。脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳外傷の治療を担当しました。脳外科手術だけでなく、慢性期患者の全身管理も学びまし

た。この時期に習得したことが今の私のベースになっています。

勤務した病院…東北大学医学部付属病院、広南病院、国立仙台病院、山形県立新庄病院、酒田市立病院、十和田市立中央病院、石巻赤十字病院、その他。

●東北大学医学部助手

(1993年-2000年)

この時期は脳神経外科学講座を離れ、東北大学医学部の教育研究スタッフとしての勤務にあたりました。脳神経外科を離れ、一般的な病院で非常勤医師として勤務しました。

勤務した病院…大泉記念病院、石巻夜間急患センター、佐々木病院、赤石病院、石巻赤十字病院、仙台市立石巻坂夜間診療所。

●富山大学医学部助教

(2001年7月-2009年6月)

この時期は富山大学医学部の教育研究スタッフとしての勤務にあたりました。臨床面では、療養病床で非常勤医師(当直医)として勤務しました。月に10日ほどの日・当直(年に120日)勤務を行い、療養型病院での勤務を学びました。

2001年-2009年6月に勤務した病院…山田温泉病院(富山市)、サンバリー高岡病院(高岡市)、友愛温泉病院(富山市)、坂本記念病院(入善町)。

●2009年7月-2010年6月…友愛温泉病院常勤医(第2病棟医長)。

●2010年7月-2014年3月…砺波サンシャイン病院(副院長)。

●2014年4月…となみ三輪病院(副院長)。

今回の人事は、チームリーダーから主任へ昇任させるとともに、外部から管理者を採用し、組織の強化と活性化に取り組みました。



4月1日辞令



となみ三輪病院
医療療養病棟
看護主任

富堂 友恵

より良い看護を実践する

4月より入職し、慌しく日々が過ぎ、5カ月が経ちました。今後は、自己研鑽に努めつつ、スタッフと連携し、より良い看護の実践を目指していきたいと思っています。宜しくお願い致します。



三輪病院
医療療養病棟
看護補助主任

中田たか子

学んだことを活かす

4月より、看護補助主任をさせていただき、事になりました。1年間介護チームリーダーを経て学んだことを活かして、患者様が安心して安全な生活を送れるように、努めていきたいと思っています。



みわ苑
介護チームリーダー

吉田 健

+αの精神で頑張ります

4月より、3階の介護チームリーダーを務めさせていただき、事になりました。入所者様により良いサービスが出来るよう、日々+αの精神で頑張っております。宜しくお願い致します。



となみ三輪病院
医療療養病棟
看護補助副主任

山田亜津子

協力し合って頑張ります

この度、2階の看護補助副主任を務めさせていただき、事になりました。介護から医療病棟へ異動し不安もありますが、上司の指導を受け、職員と協力しながら頑張っていきたいと思っています。



三輪病院
介護療養病棟
介護主任

高野 裕子

やりがいのある職場にやる

この度、チームリーダーから介護主任を務めさせていただき、事になりました。常に問題意識と向上心を持ち、変化する現場のニーズに対応しつつ、やりがいのある職場にしたいと思っています。

No.12 シリーズ 委員会活動

三輪病院 衛生委員会

三輪病院では、職場における危険や健康障害を防止するための対策を検討し、快適な作業環境の実現と労働条件の改善を通じて職員の安全と健康の確保に資することを目的として、毎月1度衛生委員会を開催しています。健康診断や近年問題となっているメンタルヘルス対策、医療福祉の職場ならではの腰痛防止対策など、研修会開催や相談窓口設置を行っています。職員が健康で、安全に適切な作業が行



えることが、患者様のケアの質向上につながることを引き続き、委員会での今後の対策を実施していきます。

No.12 まいどはや

三輪病院 健診保健指導係

平成24年度より、企業の特定期間保健指導を行っています。健康診断は、体内の異常の早期発見・早期対応の目的で行われます。健診結果でメタボリックシンドロームと判断された方の保健指導を行なっています。減量、適度な運動、お酒を減らす、減塩、野菜を多く食べる、魚や大豆食品を多く



食べる、禁煙などの生活改善を支援しています。対象者それぞれの健康観・価値観に寄り添い、担当看護師3人と栄養士が支援内容や方法を工夫しています。健診結果や体の事で気になる事があれば、ご相談ください。



ご寄贈 いただきました

2階ご入院の衛（まもり）洋子様より、医療・福祉機器のご寄贈の申し出があり、慎重に検討しましたところ、リクライニング車椅子4台、輸液ポンプ5台、パルスオキシメーター2台と決定し、7月25日、ご主人（良信様）より院長に贈呈を頂きました。

ご厚意に対し、厚く感謝申し上げますと同時に、有効に使用させていただきます。

ありがとうございました。



プリセプター 研修を実施

日時 平成26年6月5日
場所 三輪病院会議室
対象者 介護職員8名、看護職員4名



三医会看護部では、「新採用者教育におけるプリセプターの役割を理解し、今後の指導に役立てる」目的で、昨年に引き続きプリセプター

研修会を実施しました。

看護部長 五十嵐藤子より「プリセプターとは、経営企画部長 渡辺裕之より「コミュニケーションについて」講義がありました。

三輪病院医療療養病棟 看護職員 宇土紀代美

プリセプターは手順に沿った看護や技術が出来るように支援するだけでなく、精神的な支援が重要だということを学びました。また、相手の出来ない事に視点を置くのではなく、頑張ったことにも目を向け、次の段階に繋げるように、一緒に考えて行くことが大事だと分かりました。

みわ苑 介護職員

善加 典子

入職して2年目頃から学生の実習

指導を担当することになりました。介護の経験は少しある程度でしたが、人に教えるだけの知識や技術はあるのかと不安に思う事がありました。今回の研修でプリセプターとしての責任の重大さや指導の仕方を学びましたので頑張ります。

三輪病院介護療養病棟 介護職員 長谷川美加

プリセプターの心構え、役割を改めて確認するとともに、プリセプターのやる気が出るように指導し支援するの必要を感じました。さらに、「コミュニケーション能力の大切さや、自分の態度や表情、言語など再度見直し、コミュニケーションのとりやすいプリセプターになります。

三輪病院認知症治療病棟 看護補助者 萩原美由紀

プリセプター「指導者」指示する・教える」と言つイメージがありました。プリセプターは言うばかりでなく「聴く耳」も大切だと思いました。受容の姿勢で相手の話をしっかりと聴き、やみくもに指導するのではなく、相手の性格や立場などを配慮して指導にあたります。

となみ三輪病院介護療養病棟 介護職員 澤井 鮎美

プリセプターの役割を理解できました。特に、新人さんを指導する時に、教え方の4段階を使うことで、上手に指導できることを学びました。また、やる気を奪つ指導者の態度25項目を知りましたので、新人さんの指導時にやる気を奪まないようにします。

実技を学び、自信がついた 心肺蘇生・ AED研修会

教育委員会



心肺蘇生と自動体外式除細動器（AED）の使用方法をきちんと身につけて、緊急時の救命にかかわることを目的に研修会を行いました。

日本光電から講師に来ていただき三輪病院・みわ苑看護職員を対象に3月・4月に10名ずつ6回計60名が受講しました。

胸骨圧迫の方法、AEDの取扱方法を学び心肺蘇生の一連の流れで実技を行いました。

受講者からは「わかりやすかった、実技を行ったことで自信がつき行動出来そうな気がする」などの感想がありました。

先日、高校生が友人の高校生に心肺蘇生を行い、命を救ったとの新聞記事があり、以前に受講した事を思い出しながら胸部圧迫などの行動が

育児休暇

オムツにミルクに抱っこ!!
ペースに合わせて楽しむ?



休暇に理解と協力を頂いた会社と同僚に感謝。

一週目。ミルクを飲まずに哺乳瓶とにらめっこ。早くおっぱい帰って来い。二週目からは、ひたすら外出! オムツにミルクに... 準備完了と同時に寝よった。海で捕まえたヤドカリ食べない! ファミリーパークではベビーカーを嫌がりずっと抱っこ。大人の思い通りにやなりません。長い滑り台を自指しての公園めぐりや、二人でお風呂も行きました。結果汗だく...

みわ苑

デイケア 介護主任

中村 大輔



リフレッシュ休暇



仲良しの
6才の
双子です!!

三輪病院

認知症治療病棟 看護職員

田中 香城

今までいろいろな事業所で働いてきましたが、リフレッシュ休暇なるものを頂いた事がありませんでした。これこれ三輪病院に勤めて10年がたち、生まれて初めてリフレッシュ休暇を頂きました。

このリフレッシュ休暇は、家族と相談し泊旅行に行ってきました。

リフレッシュ休暇で旅行に来た!! という思いがとても有意義な旅行になり家族ともども、心身がともリフレッシュされた気分になりました。

今回リフレッシュ休暇を頂き、これからの仕事への励みとなり、より一層の精進となります。

医療経営管理者養成講座で講義を行う



9年前の医療経営管理者養成講座を受講した青木事務長が講師を務める

8月20日、(株)日本医療企画・日本医療経営実践協会北陸支部主催の第5回医療経営管理者養成講座が、金沢市で開催され23名が出席しました。この講座は院長・事務長・事務長候補・経営管理者を対象とし、8月から翌年2月まで講義形式で行われ、医療法・患者確保・広報戦略・地域連携・会計・データ活用・経営企画院内改革等について、地元中心の講師から「日々の業務に即役立つ実践的ノウハウ」を学び、経営の資質向上に結びつけるものであります。

今回、トップバッターとして、経営企画部長 渡辺裕之は「医療法・療拒規則・届出及び医科点数表の解釈」について、三輪病院事務長 青木隆祥は「医療法に基づく立入検査、適時調査等」について講義を行いました。

出来たとコメントしていました。

少なからず医療介護に関わる職員としては「あなたは救急車を呼んで下さい」「あなたはAEDを持ってきて下さい」と指示できるような、また指示を受けた時は行動を起こしたいと思えます。

今後も救急蘇生の研修を継続していきます。



メンタルヘルス研修会

2月25日に、職員のメンタルヘルス対策(心の健康)の一環として、介護労働安定センター健康確保ヘルスカウンセラー相談事業を利用し、富山県心の健康センター精神科医師引網純一先生をお招きし、「ストレスと心の健康」と題して研修会を開催しました。ストレスに気づくことそして、ストレスを適度なものにするためのコントロールの方法を学びました。今後も職員の心の健康問題が発生しない様、研修会の開催や相談窓口の利用を推奨していきます。

こなか園紹介



武藤 早苗 利田 実花 桑山加奈子
内村 真実 栗山 七恵



こなか園は平成9年4月に開園した病院内託児施設です。現在、保育士は5名います。

子どもの体調をみながら、その日の天候や状況に応じて室内や屋外で過ごしています。また、子ども達1人ひとりの年齢や成長に合わせた保育をするように心がけています。

院内には小児科・耳鼻咽喉科もあり、保護者の方々にとつても、保育士にとつても安心して働ける環境が整っています。

今年の4月からは土曜日の開園日も月2回となりました。これからも職員の方々に利用していただけるよう保育士一同、笑顔をお忘れなく努力していきたいと思ひます。



ハッピーパママより

育休取得後、子供が8カ月のときから利用しています。子供が近くにいるというのと、成長に合わせて(授乳・離乳食・昼寝等)細かく対応していただけるということもあり、安心して仕事へ復帰することができました。先生方も優しく、子供も毎日うれしそうに登園しています。

献立・料理に

気をつける

当院では、職員のお子さんのための託児所があります。栄養料では患者食と同じ献立で提供していますが、左記の点に気をつけています。

- ①うす味に
- ②和食中心に
- ③牛乳・乳製品を十分に
- ④アレルギーの原因食品を出さない(卵・そば)
- ⑤刺激物を出さない(香辛料・コーヒー)

また、希望に応じてペーストや刻みにして提供しています。

1〜2歳時は咀嚼能力や消化吸収能力が十分でないため一度に多くの食物を摂取することができません。3回の食事では1日の必要量を充足できないため午前と午後の2回のおやつの間を設け提供しています。



地域とともに

ビーチボールクラブ

経理部事務長

平井 浩子

毎週水曜日の夜間、体協活動の一環で、富山市の朝日小学校の体育館にて、地域の方々とビーチボールクラブ活動をしています。準備体操・サーブ・レシーブ・アタックなどの練習メニューをこなし、4人1組に分かれ試合形式で点数を競います。好プレー・珍プレー・笑えるプレーが飛び出します。

以前ビーチボール協会に所属していた頃は、交流試合にも数多くに行きました。当時は、練習にも小さな子供を連れての参加でしたが、その子供たちも今多くは社会人。チームメンバーにはお孫さんがいる方もいて、三世代交流もそう遠くはないかもしれません。今のチーム目標は、「明るく、元気に、楽しもう」といったところでしょうか。

ビーチボールを通して、地域の方々と触れ合い、こうして気軽にスポーツを続けたいという事がとても幸せです。



ハイ! いくよー

永年勤続(10年) 医療従事者 表彰される

6月26日、富山県医師会館にて、平成26年永年勤続医療従事者表彰式が行われ、8月8日、伝達式が理事室で執り行われました。竹鼻理事長は祝辞を述べ、一人ひとりに表彰状と記念品を渡されました。

三輪病院 山崎亜香理、小沼千代美、田中 香城
みわ苑 森田 裕美、中村 大輔
となみ三輪病院 沙 英恵、廣田 絵美、水高 亮子、上野 裕美、竹本香菜子



理事長と記念撮影 ～三輪病院・みわ苑の皆さま～

診療報酬改定研修会

2014年4月に、改定される診療報酬、介護報酬の内容について院内説明会を3月末実施しました。

今回の改定は、医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に取組み医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築を図ることを目的に見直しが行われた。また消費税率引き上げに伴う医療機関コスト増への対応分として、診療報酬、介護報酬の見直しも行われました。

自院の改定内容だけを理解するだけでなく、連携している医療機関、施設に対してどのような改定が行われたかも理解していくことも今後のサービス提供を行ううえには大切です。

今後、全職員が正しい保険診療の理解・請求が行われるよう取り組んでいきます。



みわ苑

老健大会に参加して

看護職員

梅沢 峰代

第10回東海北陸ブロック老健大会が、6月12日～13日 静岡浜松市で開催されました。

「その人らしく美しく」というテーマで、施設から在宅までの要望にも応える地域に根差した医療と介護サービスの提供や、老健施設の役割というものを再確認できる大会でした。

今夏は、第10回記念大会ということで約1000演目1000人の医療従事者が参加し大会2日目には「いつもチャレンジ精神で！」と題し草野仁さんの記念講演も行われました。

いろんな環境で働く方々の発表を聞いて、考え方や思いを感じられ参加して良かったです。

今後はもっと寄り添ったケアができるよう頑張っていきたいです。



みわ苑

全老健 実地研修

介護主任

土肥 裕子

6月23日～24日、にしの老人保健施設で開催された全老健実地研修に参加させていただき、リスクマネジメントについて学びました。

他のどの施設も同じようなリスクを抱えていました。対策を考え実践し、改善点が見つければまた対策を考え実践する。これを繰り返すひとつとつ解決していかなければいけません。

毎日何が起るかわからない中で、一人でも情報を共有できていなければインシデントに繋がることもあります。毎日の情報はみんなで共有して業務に取り組んでいかなければいけないと改めて感じました。

他の施設の良い所をひとつでも多く取り入れ、今後の業務に活かしていきたいと思えます。

指導していただきましたにしの老人保健施設の皆様に感謝申し上げます。



第24回 みわ苑祭

みんな笑顔のまつりになる!!

8月30日に地域の皆様方、みわ苑の通所・入所者そしてご家族様へ日頃の感謝を込めて、恒例のみわ苑祭を行いました。今年は、夕方開催にし、納涼祭風に行いました。天気の方も心配でしたが、雨も降らず、大勢の来場でにぎやかでした。



食べ物コーナー

まるたかやラーメン店さんや太田商店さんの焼きそば・お好み焼き・かき氷など作ってもらい、盛り上げていただきました。



民謡ボランティアの一三会の皆さんに来てもらい、歌や踊りを披露してもらいました。又、職員もいっしょに踊りました。



演芸コーナー

みわ苑の職員に寸劇の楽しさに笑いか絶えませんでした。



写真館

好評の写真館、利用者様とご家族様が楽しく撮影していました。



春の遠足

ファミリーパークを散策



5月9日と29日に、富山市ファミリーパークへ行ってきました。入所者様の希望により、昨年までとは別の場所へと変更しました。

車椅子ということもあり、限られたエリアしかまわれませんでした。が、キリンやリスザルなどの食事の様子を見たり、モルモットを触ることができ、喜んでおられました。

また、お弁当の後、入所者様とスタフがシャボン玉を楽しんでいると遠足に来ていた園児達と一緒に遊ぶことになり、「可愛いわね」と自然と表情が和らぎました。

「良い空気を吸えて、気持ちよかったです」「連れてきてくれてありがとう」とクタクタの外出を楽しんでいたただけでした。



みわ苑

ペランダの緑化に取り組み

食堂から見える景色がもう少しきれいだったら、利用者様に喜んでもらえるかも。去年、チューリップのプランターを置いた時、「きれいだね。かわいいね」と利用者様から反応を頂きました。このことをきっかけに、花や野菜などでペランダが緑いっぱいになれば良いなと思えました。

照り返しが強いペランダは、すぐに花が枯れてしまうので、人工芝をひいてもらいました。

利用者様に花の寄せ植えをしていただき、職員が野菜の苗を植え、今、食堂から見える景色は変わりました。花の成長や野菜の成長を、利用者様と一緒に喜び楽しみながら、これからも緑いっぱいにしていきます。



子ども参観日

いろいろ見て、楽しかった



次世代育成支援の一環として、子どもが親の働いておられる様子を見学する、「第6回子ども参観日」が、8月6日に開催され、小学1年生～中学2年生12人が参加しました。



スケジュール	
8:30～8:40	概要説明・自己紹介
8:40～9:30	夏休み課題
9:30～11:45	職場参観
11:45～12:15	昼食（郷土料理 静岡県）
12:15～12:30	感想文
12:30～	保護者の方と帰宅

楽しかった職場体験

小学6年生 田作 百花さん

今日の職場体験で一番楽しかったのは、こなか園の訪問と薬局のお仕事の体験です。

こなか園訪問では小さい子がとてもかわいくて、帰るときに、「バイバイ」と手を振ってくれて嬉しかったです。薬局では、薬を1回分に分ける機械を少しだけ使いました。他の機械も見ました。楽しかったです。MRIでは、金物を近づけると、とても引き寄せられて、MRIの磁力の強さを実感でき、良かったです。とても楽しかったので、来年も、さ来年も、また来たいです。

なべが大きくびっくりした

小学2年生 松本 ゆいさん

きょうは、みわびょういんのけんがくをしました。一ばん見てすごかったのが、きゅうしょくでした。なべがとっても大きいにびっくりしました。ごはんも、小さい入れものじゃなく、大きい入れものをつかっていました。きづいたことは、つくるぜいりょうも大きくて、いろいろなものをつくらっていたのに気がきました。



14歳の挑戦を通して、どんなにうれしいことも自身がやらなくてはという気持ちをもつて取り組むことが大切であると学びました。まわりの状況に合わせて行動を行うことや、礼儀の仕方を学びました。今まで体験出来なかったことを体験させて頂きましたので、自分自身精神的に成長したと思います。緊張していた私たちが温かく迎えて下さいました。「貴方たちは若いから、勉強や部活を頑張りなさい。これからは踏ん張りときなのだから。」励まされました。デイケア利用者の方とコミュニケーションをとれたりして、お年寄りの方との接し方が分かるようになりました。

社会に学ぶ「14歳の挑戦」

みわ苑で体験活動を行う



ボランティア活動に参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の生き方を考え、たくましい力をつけることを目標とするものです。参加されました生徒さんから礼状が寄せられましたので、その一部を紹介いたします。

7月7日から11日の5日間、大沢野中学校2年生2名、興南中学校2年生2名を受け入れました。この「14歳の挑戦」は、中学2年生が、学校外で5日間職場体験活動や福祉・

くまの保育所・みわ苑来苑

孫のような園児にありがとう!

6月24日、くまの保育所の園児がみわ苑に来苑しました。毎年2回、春と秋に入所者や通所者と交流を深めに来てもらっています。秋に来苑した年中の園児が、年長になつて成長した姿を見せに再び来苑してくれました。入所者や通所者は自分の孫のような園児の姿を見て心から楽しんでいました。



100歳のお祝い

吉田義一さんが5月4日、誕生日をむかえられ、みわ苑の男性の入所者では初めてとなる100歳のお祝い会をしました。

平均寿命は、日本の女性は世界一ですが男性も吉田義一さんのように健康で100歳を迎えられるように頑張りましょう。



涼納里の庄



8月23日、第3回庄の涼納里祭が行われました。

職員が準備を進めていく姿を見て、「楽しみやね」「うちの人(家族)来る言うとった?」と入居者の皆さんも心待ちにされていました。

地域自治会の協力を得て会場設営を行い、飲食コーナーで焼きそば、フランクフルト、生ビール等に舌鼓を打ち、ステージではチューリップ園の子供たち、職員やボランティアの皆さんが華やかに盛り上げてくれました。入居者はもちろん、ご家族の方々、そして近隣の皆さんも来ていただき大盛況でした。

となみ三輪病院 チューリップ園創立5周年記念式

9月1日にチューリップ園にて、創立5周年記念式を行いました。5名の来賓の方々にご出席をいただき、院長の挨拶、園長経過報告の後、園児がおみこしをかついで入場し、歌や踊りでお祝いをしました。園児達は、拍手をもらうと笑顔いっぱいあふれていました。



となみ三輪病院 チューリップ園 遠足

天候に恵まれ、さわやかな風を感じることができました。

チューリップ園では、5月に高岡おとぎの森公園へ春の遠足に行きました。公園の中に入ると、ドラえもん広場がありドラえもんの仲間に出たり、大型遊具やすべり台で遊んだりして楽しみました。

また、広い公園を友達と手をつないで歩き、何十匹ものこのぼりが泳ぐ下、つり橋を渡ったり噴水のある所では水しぶきが上がり、「キヤーカー」と歓声をあげる姿が見られました。おとぎの森タワーでは、暗室の自然シアターに入り、昆虫が大きく映し出された映像をのぞき込み興味津々でした。



となみ三輪病院 デイケア納涼祭

8月20日、毎年恒例になりました納涼祭を開催しました。今回は、射的・ビンゴ・スイカ割り企画しました。射的では、的が倒れるたびに歓声が上がります。ビンゴゲームでは、景品が当たると、袋から出して「あんだ、何やった?」と、隣の利用者の方と見せ合いっこされていました。

今回のメインイベントであるスイカ割りでは、目隠しされた利用者の方に、他の利用者の方々から「前、前!」「右、右、そこ!」などの声掛けをして頂きながら行いました。外れば大笑いとなり、見事に当たり、スイカが割れたときには拍手と歓声が上がりました。





「アクシデント報告書の正しい書き方」を学ぶ第1回医療安全研修会を行いました。事故が起きた時に必ず記載が必要な報告書について、全員が正しく記入できるように当院の事例を元に記載してもらいました。

従来の報告書は、項目も不足し事故時の状況や情報も的確に記載されていない事もあり、対策を立てにくい点もありました。

事故の根本原因を知り、事故防止対策をたてるためにも正しい記載が重要です。

今後更には危機管理意識を高め、事故が起きないように努めていきたいと思えます。



6月は食中毒が発生する時期でもあり今年も「食中毒及び対策について」をテーマに砺波厚生センター衛生検査課の竹田享代氏より講演していただきました。

細菌やノロウイルスの特徴、食中毒菌と食品の関係や潜伏期間、又全国や県内の食中毒の発生状況やどの季節に何が多く、原因は何か等々、専門分野からの資料や情報をわかりやすく説明して頂きました。

改めて食中毒予防の三原則（つけない・増やさない・殺す）やノロウイルス食中毒の四原則（つけない・持ち込まない・広げない・殺す）これらの対策の必要性を再認識することができました。

デイケア ボランティア紹介

となみ
三輪病院
はなびらの会

6月11日に、以前からもたびたびボランティアとしてご来院頂いている、「はなびらの会」の方々に大正琴と踊りを見せて頂きました。

大正琴は、誰でも知っている曲、「かえるの合唱」「汽車」「こきりこ節」を歌いました。また、踊りは扇子などの小道具を使って、煌びやかに優雅な踊りを見せて頂きました。最後に、「はなびらの会」の方々に教えてもらいな

ら、「北国の春」の曲に合わせて、利用者の方々も職員も一緒になって体操をし、はつらつと体を動かしました。

約1時間近くの観賞でしたが、終了後は、利用者の皆さんから、「はや終わったがけ、良かったわ」「きれいだったわ」と喜んで頂きました。



● 居宅・相談員からのQ&Aコーナー ●

みわ苑

皆様からよく寄せられる質問に、今回はみわ苑の相談員がお答えします。



お気軽にご相談ください

Q 現在入所中です。状態が良くなり自宅に帰ったとしても、また入所することはできますか？

A できます。本人様に再び介護やリハビリが必要になった場合や、ご家族様に介護疲労があるなど、様々な理由で再入所されています。

自宅に帰られた後も居宅介護支援事業所・デイケア・ショートステイと連携を図り、継続的にサポートできるよう努めています。

Q 施設ケアマネジャーと相談員の違いはどのような点でしょうか？

A みわ苑には、施設ケアマネジャー1名、支援相談員3名が勤務しています。施設ケアマネジャーは、入所者様やご家族様の意向を踏まえ他職種と連携し、施設サービス計画書を作成し、その説明をご家族様にさせていただきます。

相談員は、施設の窓口の役割を担っています。事務手続きからご意見・ご相談など、どんなことでも相談員にお問い合わせ下さい。

診療案内

となみ三輪病院 外来 診療科別診察時間

TEL.0763-37-1000

平成26年4月より

	月	火	水	木	金	土
内科 漢方内科 リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○		○	○
皮膚科	午前			○		

受付開始 9:00 診察時間:午前 9:30~12:00 午後14:00~17:00

受付診療開始 9:00~12:00

三輪病院 外来 診療科別診察時間

TEL.076-428-1234 http://www.sanikai.or.jp

○印が通常診察時間となります 平成26年4月より

	月	火	水	木	金	土
小児科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○		○	○
外科・消化器内科 リハビリテーション科 ◆午後は15時半まで	午前	○	○	○	○	
	午後		◆			
精神科 ■は予約制	午前	■	■	■	■	
	午後	■	■	■	■	
皮膚科 ▲は隔週予約制	午前	○				
	午後				▲	
内科 ■は予約制	午前			■		
	午後					
耳鼻咽喉科	午前					
	午後	○	○		○	○

診察時間:午前 9:00~12:00 午後14:00~16:30

みわ苑

踊りと合唱に 大きな拍手が鳴り響く

7月9日、富山市高齢者ボランティア協議会の皆様が来苑され、ハワイアン・フラ、民謡、剣舞を、爽やかに・あでやかに舞い踊られました。最後に「われは海の子」「幸せなら手をたたこう」をみんなで合唱しました。来年の夏の演舞を楽しみにしています。



美浜町

紹介します!

わたしのふるさと



みわ苑
理学療法士
北澤 佳央里
(出身地 福井県美浜町)

北陸自動車道敦賀ICを下車、西へ15分程度車を走りせると私が生まれ育った美浜町があります。山あり、川あり、海ありと自然に恵まれた地域です。

名所

水晶浜…日本の砂浜88選に選ばれています。海は遠浅で透明度が高く、海水浴には最適です。レインボーライン山頂公園…万葉集にも歌われた景勝の地である三方五湖を一望できます。春と秋には110種類600株のバラの花が咲いています。



となみ三輪病院

献血に協力



年に1度、6月頃に富山県赤十字血液センターの献血車がとなみ三輪病院へ来ます。今年は少し早めの5月16日に来院され、例年よりすこし少ない9名の協力がありました。私は今回累計10回目の献血のことで、記念品としてガラス製の杯をいただきました。献血は、やっぱり痛いです。私のような弱い人間は「来年は絶対やらねえ」と思うのに、1年経つと記憶が薄れ、気が付けば10回も血を抜かれていました。ある意味、自分の意志の弱さにびっくりです。とはいえ世の中のためになり、ちよつと得もする献血。皆さんもいかがですか?

事務部 野崎真郎(記)

編集後記

今年の夏は大雨による洪水災害が相次ぎました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。富山県では大きな災害には見舞われていませんが、今後何が起きるかわかりません。皆さんは何か備えをしておられますか。我が家は玄関に非常時のリュックを用意して食料と懐中電灯などを準備しています。しかし、いつも気が付くと賞味期限が切れていたり近づいていたり。今一度中身の確認が必要です。(Y)

食べ物

美浜五木ひろしまラソン…水晶浜等若狭湾国定公園の湾岸沿いを県内外から参加したランナーが疾走します。美浜町出身の五木ひろしさんも一緒に走られます。

かに、ふぐ、鯖寿司、つなぎのかば焼き、へしこ(鯖の糠漬け)、など、四季折々の旬の味覚を味わえます。民宿も多く、日本の荒波で育った新鮮な海の幸を存分に堪能できます。ソースかつ丼も絶品です。ぜひ美浜町に遊びに来てみてください。

